



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

上場会社名	東邦化学工業株式会社
代表者	代表取締役社長 中崎 龍雄
(コード番号	4409 )
問合せ先責任者	常務取締役経理本部長 井上 豊
(TEL	03-5550-3735)

## 業績予想の修正並びに営業外費用(為替差損)の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表した業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)並びに第 2 四半期連結累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)において、営業外費用(為替差損)の計上が見込まれることとなりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり四半 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	800	330	50	2.34
今回修正予想(B)	18,700	800	0	△270	△12.66
増減額(B-A)	△800	0	△330	△320	
増減率(%)	△4.1	0.0	△100.0	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	19,467	347	327	135	6.33

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,200	800	800	600	28.12
今回修正予想(B)	17,700	800	800	600	28.13
増減額(B-A)	△500	0	0	0	
増減率(%)	△2.7	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	18,431	667	666	488	22.90

#### 修正の理由

個別業績につきましては、売上高が、売価下落の影響で弱含みに推移しており、前回公表予想を下回る見通しです。利益面は、減収の影響はあるものの原材料価格の値下がりによる利益率の改善によりカバーされる見込であり変更はありません。

連結業績につきましては、売上高が、個別業績の影響並びに東邦化学(上海)有限公司での販売の遅れによる影響で、前回公表予想を下回る見通しです。利益面は、東邦化学(上海)有限公司における営業損益改善の遅れと円建て借入債務に係る多額の為替差損発生による経常損失の拡大により、連結の経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回公表予想を下回る見通しです。

なお、通期予想につきましては、為替相場の動向など不透明要因が多く、合理的な予想が困難なため、現時点では修正いたしません。

## 2. 営業外費用(為替差損)の内容

東邦化学(上海)有限公司は、平成 29 年3月期第1四半期連結累計期間において為替差損2億 50 百万円を計上しております。また、平成 29 年3月期第2四半期連結累計期間において為替差損6億 57 百万円を計上する予定です。(注)

これは主に、東邦化学(上海)有限公司における円建て借入債務に係るものであります。当社は、同社に対し円建ての貸し付けを行っており、同社においては、各決算期末に、当該借入債務を人民元に換算替えしておりますが、当期は、当初の予想を上回って円高人民元安が進行したため、多額の為替差損が発生することとなったものです。

なお、上記金額は、今後の為替相場の状況により、変動いたします。

(注)同社の決算日は 12 月 31 日です。連結決算に当たっては、同社決算日の財務諸表を使用しており、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。従って、同社の第1四半期累計期間は平成 28 年1月1日～3月 31 日、第2四半期累計期間は平成 28 年1月1日～6月 30 日となります。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上